



医療機関との連携

聴覚相談センターでは、乳幼児教育相談で0歳からの親子支援を行っています。医療機関で聴覚に障害があると診断された多数の相談児や本校在籍児にとって医療機関との連携は不可欠です。

鹿児島県の聴覚障害児の主たる診断機関である「鹿児島市立病院」の津曲医師、草野言語聴覚士（ST）、松井言語聴覚士（ST）に来校いただき、現在の課題や今後の連携について話し合いをもつことができました。今後も、このような会を継続し、支援の充実に努めて参ります。校内で医師や言語聴覚士の先生方を見かけ笑顔で挨拶する本校幼稚部の親子の姿がとても印象的でした。（*_^*）



きこえの相談：夏休み中の相談件数 → 継続相談14件・新規相談4件

夏休みが終わり、本校も普段のにぎわいが戻ってきました。夏休み期間は、県内各地の学校に在籍している多くの小・中・高校生とその保護者が「きこえの相談」に来校されました。久しぶりに会い成長している姿を確認できることはうれしさと同時に、継続支援の視点からも貴重な機会となっております。

2学期もきこえの相談を実施しております。ぜひ御利用ください。予約→099-228-2200

来校研修者数：未就学児関係者（幼保等）→10人／学校関係者（小中高）→20人／療育関係者（ST等）→14人

7/29に本校主催の研修会「聴覚障害教育研修」・8/5「鹿児島県難聴・言語障害教育研究会」の自主学習会が本校を会場として開催され、県内各地から多数の参加を頂きました。聴覚障害教育に関する研修ニーズの高さと県内唯一の聾学校で行う参集型での研修の必要性を改めて感じました。

聴覚相談センターでは随時の来校研修に対応しております。御希望がありましたら、ぜひ御連絡ください。

巡回相談数：幼稚園・保育所等 →3件 / 小学校→5件 / 中学校→1件 / 高等学校→2件

1学期の巡回相談総数が11件でした。実施した巡回相談では、以下のような相談内容に対応しました。

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| ○ 適切な進路指導・就職指導の進め方について | ○ 障害認識に関する取組について |
| ○ 友達とのコミュニケーションの取り方について | ○ 他児への理解・啓発の仕方について |
| ○ 授業（英語、音楽など）における配慮事項について | ○ 集団補聴システム等に関する情報提供 |

2学期も離島を含め多数の巡回相談が決定しております。特にこれからは、就学・進学等に向けて、本格的に就学相談や進路指導等が進んでいく大切な時期です。聴覚障害児に対し、適切な就学や進路選択が行われるように聴覚相談センターとしては以下のようなサポートが可能です。ぜひ、御相談ください。

- ・就学先に関する相談
- ・学習に関する困りごとへの相談
- ・聴覚障害教育に関する情報提供
- ・受験における合理的配慮等に関する相談
- ・進学先との移行支援会議への出会
- ・本校の随時体験など

鹿児島県立鹿児島聾学校

TEL 099-228-2200 FAX 099-228-2211

教頭（赤池） / 聴覚相談センター（外園）

お気軽に ご相談ください(^_-)-☆

- ★ 相談は無料です。
- ★ 相談内容に関する秘密は厳守します。
- ★ 全ての支援事業は聾学校への就学を勧めるものではありません。